

令和 4 (2022)年度事業計画について (道単費事業)

総額：2,472千円

- **日本遺産「炭鉄港」相互交流事業【要望額：1,600千円】**
 - ・ R2年度委託で三笠高校生が開発した炭鉄港土産の販売促進及び販売に伴う情報発信資材の製作
- **普及啓発事業【予算額：500千円】**
 - ・ JR北海道主催イベント「ヘルシーウォーキング」との連携による周遊キャンペーンの実施
- **その他経費【事業費：372千円】**
 - ・ 炭鉄港関連地域でのイベントに係るプロモーション等

事業名	日本遺産「炭鉄港」相互交流事業
予算額	1,600千円
<p>【目的】 炭鉄港関連地域の教員及び中学生が空知地域の構成文化財に触れ、地域間の繋がりを学ぶ相互交流事業を実施し、炭鉄港関連地域間の連携強化及び炭鉄港を伝承する人材の育成を図る。</p> <p>【事業内容】 ◇炭鉄港関連地域（空知・小樽・室蘭・安平）の中学生を対象とした相互交流 ・炭鉄港に由来する施設等の見学 ・各地域の歴史や文化、繋がりをテーマとする交流会の開催 ※新型コロナウイルス感染症の影響により交流会の実施が困難な場合は、リモートでの施設紹介及び交流会を開催する。</p>	

事業名	普及啓発事業
予算額	500千円
<p>【目的】 JR北海道主催イベント「ヘルシーウォーキング」との連携による周遊キャンペーンの実施</p> <p>【事業内容】 ◇JR北海道主催イベント「JRヘルシーウォーキング2022」と連携した周遊キャンペーン ・「炭鉄港の鉄道史」をテーマとした記念品の応募受け付け及び発送</p>	

事業名	その他経費
予算額	372千円
<p>【目的】 炭鉄港関連イベント等においてプロモーションを実施することにより、炭鉄港の認知度向上及び関係地域への誘客促進を図る。</p> <p>【事業内容】 ・ノベルティの購入 ・情報発信資材の製作及び発送 ・会場借上げ等</p>	